

## □ 北海道教育の基本理念

### ◇【自立】

自然豊かな北の大地で、自立の精神にあふれ、  
夢や希望の実現に挑戦し、これからの社会を担う人を育む

### ◇【共生】

心豊かに、ともに支え合い、  
ふるさとに誇りを持つ人を育む



#### ☆ 未来を担う子どもたちを育むために

[基本目標 1] 社会で生きる実践的な力の育成

##### △ 基本方向 1

生きる知恵につながる確かな学力を育む、自立した生き方を支える教育の推進  
(確かな学力の向上、コミュニケーション能力の育成、特別支援教育の充実)

##### △ 基本方向 2 社会の変化に対応し、新しい時代を切り開く力を育む教育の推進

(グローバル化への対応、理数教育・情報教育の充実、キャリア教育の充実、  
産業教育の充実、環境教育の充実)

[基本目標 2] 豊かな心と健やかな体の育成

##### △ 基本方向 1 豊かな人間性と感性を育む教育の推進

(豊かな心を育む教育(道徳教育)の充実、読書活動、体験的な活動、生徒指導・  
教育相談の充実)

##### △ 基本方向 2 心身の健やかな成長を促す教育の推進

(体力・運動能力の向上、食育の推進、環境教育の推進、安全教育の推進)

#### ☆ 地域環境整備と家庭・学校・地域の連携のために

[基本目標 3] 信頼される学校づくりの推進

##### △ 基本方向 1 魅力ある学校づくりの推進

(開かれた学校づくり、特色ある学校づくり、幼・小・中・高の連携・接続)

##### △ 基本方向 2 教員に対する信頼性の向上

(教員の資質・能力の向上、管理職のリーダーシップと教員の協働意識の高揚)

[基本目標 4] 地域全体で子どもたちを守り育てる体制づくりの推進

##### △ 基本方向 1 家庭の教育力の向上への支援の充実

(家庭の教育力の向上、子育て支援の充実)

##### △ 基本方向 2 地域で子どもたちを育てる環境づくりの推進

(地域の教育力の向上、子どもたちの安全を確保する体制づくり)

#### ☆ すべての道民が、生涯を通して、健やかに充実した生活を送ることができるように

[基本目標 5] 北海道らしい生涯学習社会の実現

##### △ 基本方向 1 学んだ成果を生かす生涯学習の推進

##### △ 基本方向 2 潤いのある地域作りを目指した社会教育の推進

##### △ 基本方向 3 文化・芸術活動の推進

## □ 平成25年度渡島管内教育推進の基本方針

テーマ 「教育新時代を切り拓き、生きる力を育む学校づくりの継続と発展」  
～学びの連続性を保障する教育活動の推進～

渡島管内教育行政推進の基本的な考え方

- I 社会で生きる基盤を育てる教育活動の推進
  - 1 学力向上を図る教育活動の充実・発展
  - 2 一貫した支援を目指した特別支援教育の充実
  - 3 安全に行動できる能力を育成する防災教育の充実
  - 4 今日的な課題を踏まえた教育の改善・充実
- II 豊かな心と健やかな心身を育む教育活動の推進
  - 1 豊かな心を育む道徳教育の改善充実
  - 2 よりよい人間関係を深める教育活動の充実
  - 3 健やかな心身を育成する健康教育の推進
- III 信頼と期待に応える学校経営の推進
  - 1 外部からの評価を取り入れた学校運営の推進
  - 2 教員の脂質・指導力の向上を図る研修の充実
- IV 地域全体で子どもを育む環境づくり
  - 1 豊かな情操と学ぶ意欲を育む家庭教育の推進
- V 学びの成果を活用できる生涯学習社会の実現
  - 1 学びの成果を地域づくりに活かす社会教育活動、生涯学習活動の充実

## □ 八雲町教育目標

- 1 郷土の自然や歴史を愛し育てる 心豊かな人
  - ・豊かな情操をもち、自然を守り、美しい環境づくりに努めます。
  - ・郷土の文化や歴史を継承し、その発展に努めます
- 2 互いのよさを認めともに励まし 支え合う人
  - ・助け合い励まし合い、豊かな人間関係づくりに努めます
  - ・社会の一員としての自覚をもち、協調性豊かな生活に努めます
- 3 たくましい心身で活力ある町づくりをめざし 行動する人
  - ・働くことに意欲をもち、豊かな地域づくりに努めます
  - ・スポーツに親しみ、心身ともに健康な生活に努めます
- 4 よりよい生き方と豊かな未来に向け 学び続ける人
  - ・創意工夫を生かし、豊かな未来づくりに努めます
  - ・主体的に学び、生活の見直しと向上に努めます

(平成18年12月22日 制定)

## □ 八雲町教育推進計画…第1期(後期) 八雲町教育推進計画 平成24年度~28年度

(学校教育に関わる部分の抜粋)

### 領域1 学校経営・教育課程

基本方向1 学ぶ側に立ち、地域に根ざした活力ある学校経営計画の改善と充実に努めます。

基本方向2 八雲町の特色を生かした、子ども一人一人の生きる力を育てる教育課程の編成・実施に努めます。

### 領域2 道徳教育・特別活動・総合的な学習の時間

基本方向1 規範意識や公正な判断力を身に付けさせ、自立心や耐性の向上、人間尊重の精神や思いやりの心、美しいものに感動する心を育む道徳指導の推進に努めます。

基本方向2 外国語活動を通じて、音声や基本的な表現に慣れ親しませながら、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育み、言語や文化について体験的に理解を深める外国語活動の推進に努めます。

基本方向3 横断的・総合的な学習や探求的な学習を通して、確かな学力を身に付けさせ、「生きる力」を育成する「総合的な学習の時間」の推進に努めます。

基本方向4 様々な集団活動や体験的な活動を通して、いじめや不登校などの問題行動を解決し、豊かな人間性を育み自己を生かす特別活動の推進に努めます。

### 領域3 健康・安全指導、生徒指導、進路指導

基本方向1 豊かな心とたくましい体を育てる健康指導の推進に努めます。

基本方向2 心身の健康を考える能力や態度を育てる保健指導の充実に努めます。

基本方向3 自他の生命を尊重し、安全意識の高揚と安全な行動の確立に努めます。

基本方向4 心のふれあいを豊かにし、自らを生かす力を育てる生徒指導の推進に努めます。

基本方向5 よりよい生き方を求め、自己実現を図る進路指導の推進に努めます。

### 領域4 学校と家庭・地域の連携

基本方向1 地域における生涯学習、体育・文化活動の拠点として、学校の施設・設備を活用するとともに、地域の人々の学校運営への参画意識の高揚に努めます。

基本方向2 地域に根ざした学校としての役割を重視し、家庭・地域と手を携えた学校教育の推進に努めます。

### 領域5 教育環境

基本方向1 うるおいのある学校などの建設、社会の変化に対応した施設・設備などの計画的な改善と充実に努めます。

基本方向2 「自然美術館八雲」の環境を活かし、情操を育てる芸術・文化を高め、創意ある人材の育成に努めます。

基本方向3 社会の変化に対応した児童生徒の校内外での安全確保・危機管理などの計画的な改善と充実に努めます。

## □ 黒岩小学校学校経営方針

### はじめに

明治17年、「八雲小学校黒岩分校」として誕生した本校は、今年で130年目の節目の年を迎える。同時に、今年度末を持って、八雲小学校への統合が決まっている。先人の新しい時代への夢と希望を託された学舎は、多くの方々の力により、およそ二千にも及ぶ社会で活躍する卒業生を世に送り出し、同時に地域のコミュニティーとしての役目も担ってきた。

統合前、最後の一年ではあるが、本校の歴史と伝統を築いてきた職員の一部として、有終の美を飾

るべく、子ども達の「夢」を育み、地域の期待と信頼に応えるための学校づくりを推進していきたい。

## I 本校の教育目標

- |          |                              |
|----------|------------------------------|
| ○ 強い子ども  | 心身共に健康で強い意志と実践力をもった人間の育成     |
| ○ 考える子ども | 筋道の通った考え方で、より深く心理を追求する人間の育成  |
| ○ 働く子ども  | 喜んで働き、進んで協力し、学校や地域に奉仕する人間の育成 |
| ○ 明るい子ども | 情操豊かな思いやりのある人間の育成            |
- (昭和50年5月制定 昭和61年12月一部改正)

## II 重点教育目標

共に学び合い、高め合い、成長を確かめ合える子どもの育成

### ◆重点教育目標設定の理由

次代を担う子どもにとって、知識基盤社会、高度情報通信社会、グローバル化、少子高齢化等の急激な社会変化に主体的に対応できる資質、能力の育成が不可欠であり、子ども達に豊かな心とたくましく生きる力を育成することが、学校の解決すべき重要な課題である。

子どもは誰もが「知りたい」「わかりたい」「やってみたい」という知的好奇心などをもっており、その願い・欲求に基づいて自分なりの見通しをもって課題の解決を目指して努力する。その経過や結果をお互いが共有し合い、子ども一人ひとりが学ぶことの楽しさや達成感・成就感を感じる。そこから自らの成長を実感し、さらに自信や意欲が生まれ、学び続ける子どもが育つと考え、重点目標を設定した。

## III 経営の重点

1. 教育課程…生きる力の育成、小規模、複式の特性を生かし地域に根差した教育活動を基調とした教育課程の編成・実施・評価・改善
  - ・「へき地」「小規模」「複式形態」の三特性を十分に生かし、地域に根差した教育実践を積み重ねることにより、自分自身とともに地域(ふるさと)にも自信と誇りを持ち、どんな環境でも豊かにしかもたくましく生き抜いていける人間を育てる。
  - ・教育課程編成の工夫
  - ・統合後も八雲小学校の学習に溶け込みやすい学習条件整備の工夫
2. 組織…重点教育目標具現化に向けて組織の活性化と創造的な各分掌運営
3. 学級経営…子ども一人一人の主体性や自己実現を図る学級経営の推進
4. 研修活動…重点教育目標の具現化に結び付き、日常実践と密着した研修活動の推進
5. 特別支援教育…全教職員の共通理解と共通の指導方針に基づく特別支援教育の推進
6. 環境整備…情操面の高揚と活動の効率化を図る環境整備の推進
7. 連携…保護者・地域及び小・中学校・養護学校、関係機関との連携と開かれた学校経営の推進
  - ・25年度末閉校・26年度統合に向けた連携の一層の推進(特に八雲小学校)
8. 評価…自己評価、学校関係者評価の実施・結果の公表等、教育の成果を高め信頼される学校づくりを目指す評価活動の推進

#### IV 目指す学校像

人づくり 地域づくり 夢づくり

1. 一人ひとりの良さをのばし、人としての基礎をつくる学校
2. 子どもを育てる情熱と向上心を持った人をつくる学校
3. 地域のコミュニティーとしての機能を果たし、地域発展の核となる学校
4. 夢をもち、夢を育み、夢を伝え合うことのできる学校

#### V 目指す子ども像

教育目標		強い子ども	考える子ども	働く子ども	明るい子ども
めざす子ども像		○進んで体をきたえ、健康で粘り強く頑張る子ども(体)	○よく聞き、自ら考え、進んで学ぶ子ども(知)	○みんなのために、力を合わせてよく働く子ども(勤)	○明るく素直で礼儀正しく、思いやりのあるやさしい子ども(徳)
実践目標	学	○運動に親しむ態度、健康や体力を身につけることの大切さを学習する。	○話をよく聞き、学習したことをもとに深く考え、工夫しながら豊かに表現する。	○係活動の大切さと自ら活動を見つけ、最後までやり通す大切さを学習する。	○思いやりの心の大切さを学習し、協力し合って学習する。
	生	○運動を習慣的に行う。	○自分のくらしを反省し、よりよい生活をする	○自分の仕事は責任をもってやり遂げる。	○元気よく明るいあいさつができ、思いやりをもつ。
	健康安全	○早寝、早起き、朝ごはんの習慣を身につける。 ○栄養バランスを考えて食事をとる。	○健康や安全にいつも気を付ける。	○協力して美しい学校、町にする。	○自他の命を大事にする。
	遊	○元気いっぱい、遊ぶ。	○楽しい遊びを工夫する。	○みんなで使う道具や遊び場を整理整頓する。	○みんなと仲良く遊ぶ。

#### VI 目指す教師像

1. 愛情にあふれ、子どもと共に行動し、子ども一人ひとりのよさを伸ばす教師  
(教育愛 指導力)
2. 研修に努め、子どもに学ぶ喜びを授ける教師 (高い専門性 幅広い教養)
3. 職責感が強く、期待や信頼に応える、意欲のある教師 (情熱と使命感)
4. 心身共に健康で、親和・協力する教師 (豊かな心 明朗快活 コミュニケーション能力)
5. 服務に厳正で、全体の奉仕者として子どもや保護者・地域の人々の信頼に応える教師  
(誠実 高い徳性 規範意識 モラル)

#### VII 経営の実現に向けての具体的方策

学校運営は子どもへの教育指導、教育環境の整備、安全・衛生管理、人事等様々な職務分担によって全教職員の協働体制のもとに意図的・計画的に推進されるものである。そのためには、前掲した学校像を実現させるために以下のことを具体的な方策として共有し、各自が各職務分担にしたがい職務の遂行にあたる。

## 1. 一人ひとりの良さをのばし、人としての基礎をつくる学校

### (1) 心を育てる

- ①人権尊重の精神に基づき、いじめのない学級、学校をつくり、子ども全員が毎日楽しく安心して登校できる学校をつくる。
- ②道徳教育は心を育てる要である。その推進にあたっては、新学習指導要領をもとに、道徳担当を中心として、地域、保護者の協力・理解を得ながら全校体制で取り組む。
- ③道徳の時間や「生活科」「総合的な学習の時間」等の学習において、人や自然に直接かかわる学習の充実を図る。
- ④「明るいあいさつ」と「適切な言葉」の指導を徹底し、規範意識の定着を図る。

### (2) 基礎的・基本的な確かな学力の定着

- ①授業改善推進プランや校内研修を活用し、「わかる授業」「楽しい授業」の実現を図る。
- ②児童自らが課題をもち、学習の見通しをもって学習を進め、達成感が味わえる学習を展開する。
- ③全学級で守ること、取り組むことを明確にし、規律ある学習習慣の確立、学習態度の育成に努める。
- ④年間指導計画及び週ごとの指導計画の活用を図り、各自が教育課程の進行管理をしながら意図的・計画的な教育活動を展開する。
- ⑤個人面談、子どもの特性に応じたスキルアップや長期休業中の学習等の充実を図り、個に応じた指導の充実を図る。

### (3) 体力づくり健康づくり

- ①教育活動全体を通して、体育・健康に関する指導の充実を図り、健康で活力ある生活を営むために必要な資質や能力を育て、心身の調和的な発達を促す。
- ②年間を通して行われる体育的活動、授業研究を通して、児童自らがめあてをもち、自分らしさを発揮する体育科の授業の充実を図るとともに体力づくりの日常化を図る。
- ③学校全体で食育や健康的な生活の推進に努め、健康に対する正しい知識と望ましい生活習慣を身に付ける。

### (4) 一人ひとりへの支援の充実

- ①保護者や関係機関との協力・連携を強化し、児童支援・サポート体制を構築する。
- ②個々人の能力に応じた学習支援体制を工夫し、そのための情報を職員研修等で交流し合う。

## 2. 子どもを育てる情熱と向上心を持った人をつくる学校

### (1) 「わかる授業」「楽しい授業」をめざした授業改善

- ①授業改善推進プランや校内研修を活用し、「わかる授業」「楽しい授業」の実現を図る。
- ②週ごとの指導計画、学期ごとの授業観察等を通して、授業及び学級・教科経営の成果と課題を意識した実践を進める。

### (2) 児童・保護者・地域から信頼される教職員集団

- ①高い人権意識、厳正な服務、身だしなみや言葉遣い、美しい環境づくり等、質の高い教育環境を実現する。
- ③学校行事や保護者会、学校公開、定期的に発行する諸通信、ホームページ等、教育の成果を積極的に公開し、教育活動に対する理解と協力を得る。
- ④PTA行事、地域行事に積極的に参加し、学校と家庭・地域の協力体制を構築する。

- ⑤事故やトラブル等の報告、連絡、相談は迅速に行い、誠意とスピード感のある対応を組織的に行う。
- ⑥「閉校」するにあたっての業務を「協賛会」など、地域・保護者と協力しながら行い、「閉校の年に立ち会うことができ良かった」という、充足感が持てるような業務にする。

### (3) 校内研修の充実・校外における研修への積極的な参加

- ①学年組織、分掌組織及び運営を工夫し、児童の向上的変容を伴った育成に努める。
- ②校内研修会のもち方、進め方を工夫し、目的に応じた研修が進められるようにする。
- ③ライフワーク、職層、経験等に応じた研修に努め、教育職員としての自己実現をめざす。

### (4) 「明日を生きる」ための力を付ける教育課題への積極的な対応

- ①学校全体で食育の推進に努め、食に対する正しい知識と望ましい食習慣を身に付ける。
- ②各校種との連携、「やまびこ学級」での交流、連携を図るとともに、キャリア教育の充実を図り、子どもの自己肯定感を高めるとともに、夢と希望を育む。
- ③個人情報扱いや携帯電話、インターネット等の活用など情報モラル教育、PCリテラシーの充実を図る。
- ④地域の伝統・文化を活用した学習、外国語活動等、国際理解教育の充実を図り、我が国の文化と伝統を尊重する態度や国際人としての感覚の育成を図る。
- ⑤教育活動全体を通して、言語活動を充実させ、コミュニケーション能力の育成を図る。

### (5) 学校を支える地域、保護者の協力体制の確立し、意識の啓発

- ①保護者によるボランティア、地域ボランティア等の組織・計画を整備し、学校を支える支援体制を確立する。
- ②保護者会、学校公開等の保護者、地域の方が参加する教育活動の内容の精選と持ち方の工夫を行い、協力体制への意識の啓発を図る。

## 3. 地域のコミュニティとしての機能を果たし、地域発展の核となる学校

### (1) 保護者、地域に対する説明責任と開かれた学校

- ①学校行事や保護者会、学校公開、定期的に発行する諸通信、ホームページ等を通して、学校の様子や教育の成果を積極的に公開し、教育活動に対する理解と協力を得る。
- ②学校関係者評価、学校評価等の目的を共通理解し、保護者、地域との協力体制を構築する。
- ③児童の健全育成に向けて保護者、地域の参画を促し、学校の教育活動と目的を共有し、学校、家庭、地域の連携を図る。
- ④「閉校」の年であるので、なおのこと、「黒岩小学校があつて良かった」といつまでも心に残る確実な歩みを残す。

### (2) 地域ぐるみの安全対策

- ①地域ボランティア、学校110の家等、学校の安全に関わる組織との連携に努め、その活用を図る。
- ②避難訓練、交通安全教室等のもち方を工夫し、地域ぐるみの安全体制の構築を図る。

### (3) 心遣いが感じられる環境づくり

- ①高い人権意識、厳正なサービス、身だしなみや言葉遣い、美しい環境づくり等、質の高い教育環境を実現する。
- ②掲示計画に基づいた校内掲示の充実、保護者、地域を巻き込んだ美化活動の充実を図り、学校全体で校内美化、環境作りに努める。
- ③子どもの作品、掲示物の扱いに留意・工夫し、子ども及び保護者等に心遣いが伝わるよう努める。

## 4 夢をもち、夢を育み、夢を伝え合う学校

### (1) かかわりを重視した教育活動

- ①人とかかわることにより自他のよさを意識し、夢をもつことにつながることから、全教育活動を通して、人と直接かかわる学習の充実を図る。
- ②異学年同士の活動の充実を図り、良好かつ多様な人間関係を構築できるようにする。

**(2) 夢を育むキャリア教育**

- ①生き方教育としてのキャリア教育の充実を図り、子どもの自己肯定感を高めるとともに、夢と希望を育む。
- ②子ども自らが課題をもち、学習の見通しをもって学習を進め、達成感が味わえる学習を展開する。

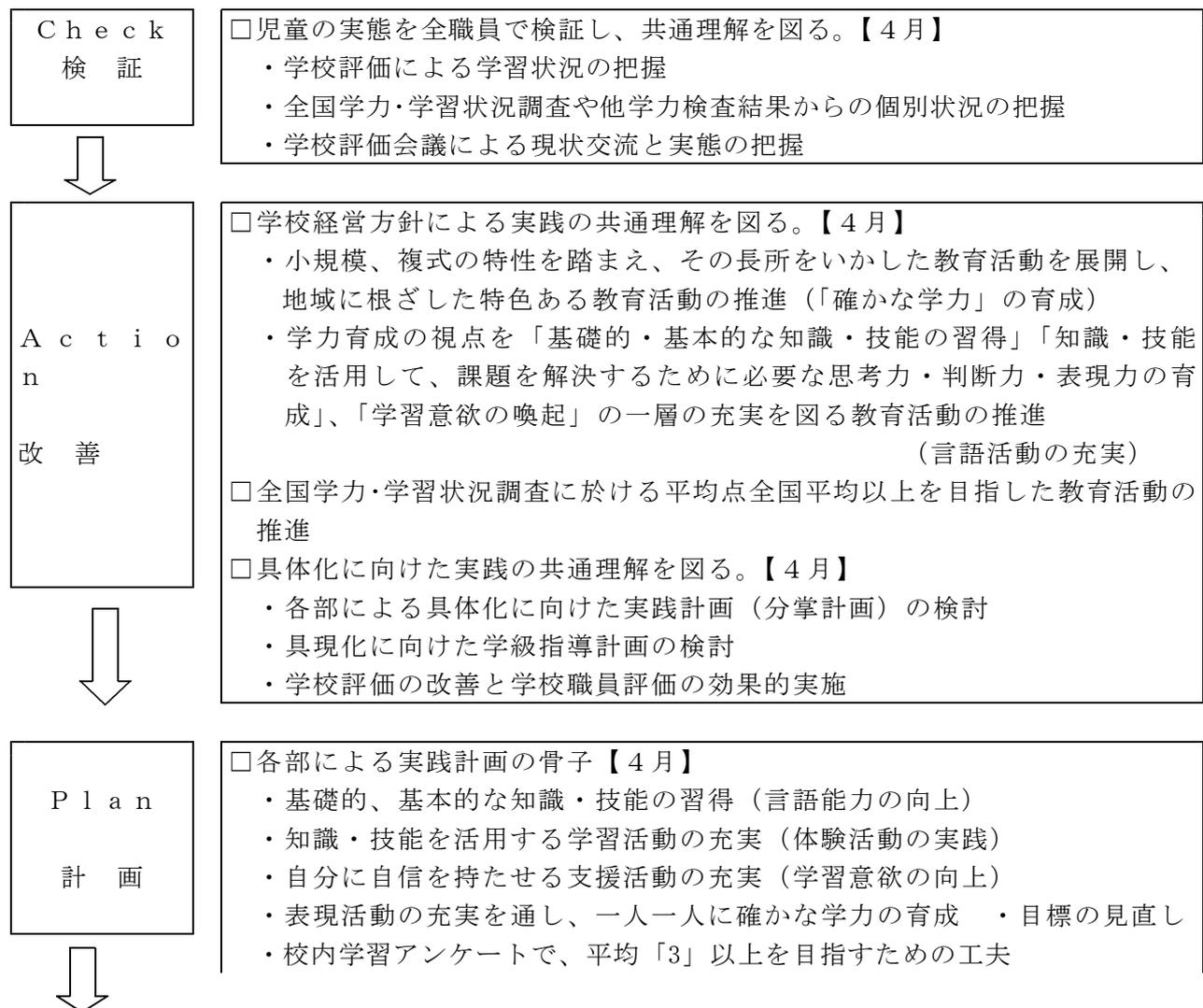
**(3) 地域の夢を伝える学習・地域に夢を伝える活動**

- ①地域の自然、文化・伝統及び技術等を教育活動に積極的に取り入れ、地域の夢を伝える学習を展開する。
- ②子どもが学習の成果を地域、保護者に発信する活動を工夫し、地域に夢を伝える活動を展開する。

**(4) 豊かな心を育てる活動**

- ①朝の読書活動の取組など、読書活動推進計画に基づいた活動の充実を図る。
- ②集会活動や地域、保護者への公開等、学芸会に向けて日常の言語活動の充実を図る。
- ③音楽集会や音楽発表の音楽活動、図工科を中心とした創作活動と校内展示会の実施等を通して豊かな心を育てる。

□ 学校改善プラン



□具体的な個人目標（教師）の設定（学校職員評価）【5月】

D o  
実 践

- 基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る日常実践の充実【4月～】
- 活用力（思考力・判断力・表現力）を高める日常実践の共通化【4月～】
  - ・体験から感じ取ったことを表現する活動の充実
  - ・事実を正確に理解し、伝達する活動の充実
  - ・互いに考えを伝え合い、自らの考えを発展させる活動の充実
- 少人数の特性を生かした指導の実践【4月～】
  - ・個に応じた指導の充実      ・自学自習の時間の充実
  - ・他学年とのかかわりを生かした指導の充実
  - ・家庭学習の個別指導、家庭との連携の充実
- 知能検査（4・5年）、学力検査（全学年）の実施【5月】
- 評価活動を通じた実践の検証【9月】
- 生き生きふれあい活動の実践【通年】
- 教育課程の重点化と体験学習の充実【通年】
- 八雲小学校との交流の一層の推進【通年】



C h e c k  
検 証

- 自己評価、学校関係者評価、児童アンケート等、学校評価の充実
  - ・児童の変容の確認      【9月、2月】
- 学校職員評価を通じた、児童の実態把握の充実      【9月、2月】
  - ・取り組みの検証と改善に向けた見直し



A c t i o  
n  
改 善

- 平成25年度学校改善プランの評価【2月】  
（統合先の八雲小学校への円滑な引き継ぎ）

## 2 経営の重点

- (1) 教育課程・・・生きる力の育成、小規模、複式の特性を生かし地域に根差した教育活動を基調とした教育課程の編成・実施・評価・改善
- (2) 組 織・・・重点教育目標具現化に向けて組織の活性化と創造的な各分掌運営
- (3) 学級経営・・・子ども一人一人の主体性や自己実現を図る学級経営の推進
- (4) 研修活動・・・重点教育目標の具現化に結び付き、日常実践と密着した研修活動の推進
- (5) 特別支援教育・全教職員の共通理解と共通の指導方針に基づく特別支援教育の推進
- (6) 環境整備・・・情操面の高揚と活動の効率化を図る環境整備の推進
- (7) 連 携・・・保護者・地域及び近隣小・中学校・養護学校、関係機関との連携と開かれた学校経営の推進
- (8) 評 価・・・自己評価、学校関係者評価の実施・結果の公表等、教育の成果を高め信頼される学校づくりを目指す評価活動の推進

## 3 指導の重点

- (1) 学習指導・・・子ども一人一人のよさや可能性を的確にとらえ、個々の成長に対応した多様な学習活動の推進。学力向上を目指した全校的な取り組みの拡充。  
学習アンケートに於ける、平均値「3」以上の達成。  
学年新出漢字定着率80%以上の達成  
全国学力・学習状況調査及び、各学年学力調査における平均回答率全校平均値以上の達成

- (2) 道徳指導・・・全教育活動を通して、豊かな人間性を育む指導と正しい判断力と実践する意志を高める道徳指導。道徳教育実践交流会の実施。
- (3) 特別活動・・・認め合い、励まし合い、助け合いの態度が育つ集団活動の創造・展開及び学校行事の充実
- (4) 総合的な学習の時間・・・自ら課題を見つけ、よりよく問題を解決していく資質や能力の育成と教科学習の活用場面の充実
- (5) 生徒指導・・・正しいことや理想に向かって、主体的に行動しようとする心情と実践的態度の育成
- (6) 健康安全指導・・・運動感覚を育てる活動を通じた健康・体力の増進と安全な生活を目指す態度・能力の育成、食育指導の充実。スポーツテストの実施
- (7) 進路指導・・・一人一人の個性や能力に応じた生き方の理解とキャリア教育の充実
- (8) 複式教育・・・学年差に配慮した指導の実践とやまびこ学級の推進
- (9) 特別支援教育・・・個の特性に応じた指導の充実と社会性を培う交流の推進。
- (10) 外国語活動・・・次世代を担う子どもたちに必要なコミュニケーション能力の育成。